

『二小山さん
キスしましようキス!』

『あ、うん……
急ッスね!』

『^{ナカ}膈内、超絶
気持ちイイっす!』

『あ、ありがとッス……』

『そろそろ
イイっすか?』

『うーん……
おっけ!』

『ちゃんと
飲んでくださいよ!』

『……何で私、木村君と
シてるんだろ……?』

催眠術により、家に
来た者は恋人と
思い込んでいる

し、失礼します！
これが、二小山さんのおっぱい……ッ！

恋人なんスから、そんな
かしこまらないでイイんスよ？
松本君も好きにシていいッスからね？

う、ウス！

あれ……？

もみもみ

じゅるる

ぴゅ

ぽ

ぽ

アナル舐め
パイズリ最高だ〜♡

生きてるうちに
一度はされたかった…
ありがとう！二小山さんッ！
あっ♡

早く、俺にも
やってくれっ

じゃろろろ

れろ
れろ

ちゅぽっ

たぽっ
たぽっ
たぽっ

あ〜！
気持ちイイい〜♡

あっ！

あっ！

イクッ！

ちゅぽっ

ちゅぽっ

♡

びゅん

びゅん

びゅん

♡

♡

♡

♡



ぼっ ぼっ ぼっ

びゅる びゅる びゅる

出る出る!
口の中に
出ますよっ!♡

生、
気持ちイイ♡

中で出すのは
駄目ッスよ?

ウ、ウツす!
生、
気持ちイイ♡

今日、ウチ空いてんスけど
来たい人います？



『二小山さん！
最近、流行りの
「目隠しエロチャレンジ」
やりましょう！』

『え？え？
なんスかソレ？』

『誰の精液かを
しっかり味わって
当てるゲームみたい
ですね！』

『……』
『いや
何ソレ？』

『とりあえずもう出そうなんで！
早くコッチ向いてくださいッ！』



『あ、あああ〜♡
こぼしたら駄目ですよ！
いっぱい味わった方が
誰のだから分かりやすいですしっ！』

『だから、こぼしちゃ…っ

『うう〜♡
めっちゃ音立てて
すすってるう〜♡
気持ちイイ〜♡』

ズリズリズリ♡

ぐり♡

しり

し♡

びゅん♡びゅん♡びゅん♡

ぐりゅ♡

『はあ〜♥』

『誰の精液か分かった？
二小山さん』

『……………』

（いや、
声で分かるツスよ…）

『どう？味は？
美味し？』

『うーん…
苦いっス…』

『精子モグモグしてる
二小山さんエロっ！』

『あー、やばっ
次俺出るわ〜
舌、舌出して』

『え、
まだ飲み込めて
ないっスよ…？』



『うお〜♥舌射ッ！
二小山の口の中に
俺の精子がッ！』

びゅるるるッ！！

びゅるるッ♥

びゅるるッ♥

『あー〜♥
なんていうか、こう…
征服感が満たされるなコレ♥』

『……………』



(2人分のセーエキで口ん中
ぐちゅって気持ち悪いっス…)

『ほら♪
飲んで飲んで♪』

(ん…
ドロドロしてて唾液含めないと
飲み込めてないっスね…)

『あああああ! 飲んでる!
二小山さんが俺の精子!』



『…んあ』

『くぅ〜♡さっきまで
この口の中に精子が
溜まつてたのか♡』

あ

え

『俺の精子が明日の
二小山の血肉になると思うと
興奮するなッ!な?』

『…そースか?』

『ラスト俺出すぞ!♡
そのまんま口開けてろッ!』

ちゅ

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

『おおぅ♡

カリに唇ピッタリ密着させて
吸いついてるぜ!はぁ♡』

『射精、止まんね♡』

びゅっ♡

びゅっ♡

びゅっ♡

『まだ出るッ!

そのまま舌先で

亀頭舐めまわせ!』

『あああ♡

目隠しエロチャレンジ
最高おお♡』

びゅっ♡